

# 岡山県の景気観測調査

(平成22年7～9月期実績)

平成22年10月27日

岡山県商工会議所連合会

1. 調査方法 FAXによるアンケート
2. 調査内容 景況のほか、生産額・売上額など10項目  
平成22年7～9月期を前年同期と比較  
平成22年10～12月期の先行き見通しを平成22年7～9月期と比較
3. 調査時期 9月下旬
4. 調査対象 県下商工会議所会員企業608社
5. 有効回答数 574社 (回収率94.4%)  

製造業	201社	食料品33社	繊維関連35社	紙・印刷・出版22社
		機械金属33社	電気・精密機械15社	鉱業・窯業・土石12社
		輸送用機械器具15社	その他36社	
建設業	81社			
卸売業	80社			
小売業	108社			
サービス業	104社			
6. 調査開始時期 平成10年12月
7. DI(ディフュージョン・インデックス)方式  
DIは各調査項目について判断の状況を示す。  
ゼロを基準として、プラスの値は景気の上向き傾向(「良い」)の回答割合が多いことを示し、  
マイナスの値は景気の下向き傾向(「悪い」)の回答割合が多いことを示す。  
 $DI = (\text{増加・好転など「良い」の回答割合}) - (\text{減少・悪化など「悪い」の回答割合})$
8. 問い合わせ先 岡山商工会議所 企画振興部  
TEL(086)232-2262

## 平成22年7～9月期「景況概要」

景況全体では、マイナス幅が縮小し、3期連続改善の傾向が見られる（平成17年10～12月期の5期連続以来）。これは、前回、前々回調査同様に、製造業を中心に改善したもので、1～3月期にプラスに転じた機械金属と輸送用機械器具は3期連続のプラス超となった。また、電気・精密機械は平成19年1～3月期以来のプラスに転じたほか、その他製造業が調査開始以来初めてのプラスとなった。また、卸売業においても悪化超ではあるが改善の動きが見られた。

### 1. 景況

総合DI（好転 - 悪化）は 24.8と4～6月期に比べ3.5ポイントマイナス幅が縮小した。業種別では、製造業、建設業、卸売業、サービス業でマイナス幅が縮小した。しかし、小売業ではマイナス幅が拡大した。

### 2. 生産額・売上額

総合DI（増加 - 減少）は 20.8と4～6月期に比べ4.8ポイントマイナス幅が縮小した。業種別では、卸売業、小売業でマイナス幅が縮小した。しかし、製造業、サービス業ではマイナス幅が拡大した。

### 3. 受注額

総合DI（増加 - 減少）は 14.0と4～6月期に比べ4.6ポイントマイナス幅が縮小した。業種別では、製造業、建設業共にマイナス幅が縮小した。

### 4. 原材料・商品仕入価格

総合DI（下降 - 上昇）は 11.2と4～6月期に比べ3.0ポイント増加しマイナス幅が縮小した。業種別では、小売業ではプラス幅を拡大、製造業、建設業でマイナス幅が縮小した。しかし、卸売業、サービス業ではマイナス幅が拡大した。

### 5. 製品・商品販売価格

総合DI（上昇 - 下降）は 25.8と4～6月期に比べ2.2ポイントマイナス幅が拡大した。業種別では、卸売業、サービス業でマイナス幅が縮小し、製造業、小売業ではマイナス幅が拡大した。

### 6. 製品在庫・商品在庫

総合DI（減少 - 増加）は 13.7と4～6月期に比べ3.4ポイントプラス幅が縮小した。業種別では、小売業、サービス業ではプラス幅が拡大した。しかし、製造業、卸売業ではプラス幅が縮小した。

### 7. 資金繰り

総合DI（好転 - 悪化）は 18.7と4～6月期に比べ1.7ポイントマイナス幅が縮小した。業種別では、サービス業以外の業種でマイナス幅が縮小した。

### 8. 採算（収益）

総合DI（好転 - 悪化）は 31.1と4～6月期に比べ1.4ポイントマイナス幅が縮小した。業種別では、建設業、卸売業、小売業でマイナス幅が縮小し、製造業、サービス業ではマイナス幅が拡大した。

### 9. 従業員（常用）

総合DI（不足 - 過剰）は 3.0と4～6月期に比べ6.0ポイントマイナス幅が縮小した。業種別では、サービス業でプラス幅を拡大、製造業、建設業、卸売業、小売業でマイナス幅を縮小した。

### 10. 従業員（臨時）

総合DI（不足 - 過剰）は 2.7と4～6月期に比べ1.8ポイント減少し、プラス幅が縮小した。業種別では、小売業でプラス幅が拡大、建設業でマイナス幅が縮小した。また、卸売業ではプラスマイナスゼロで横ばい、しかし、サービス業ではプラス幅を縮小、製造業ではプラスからプラスマイナスゼロへ転換した。

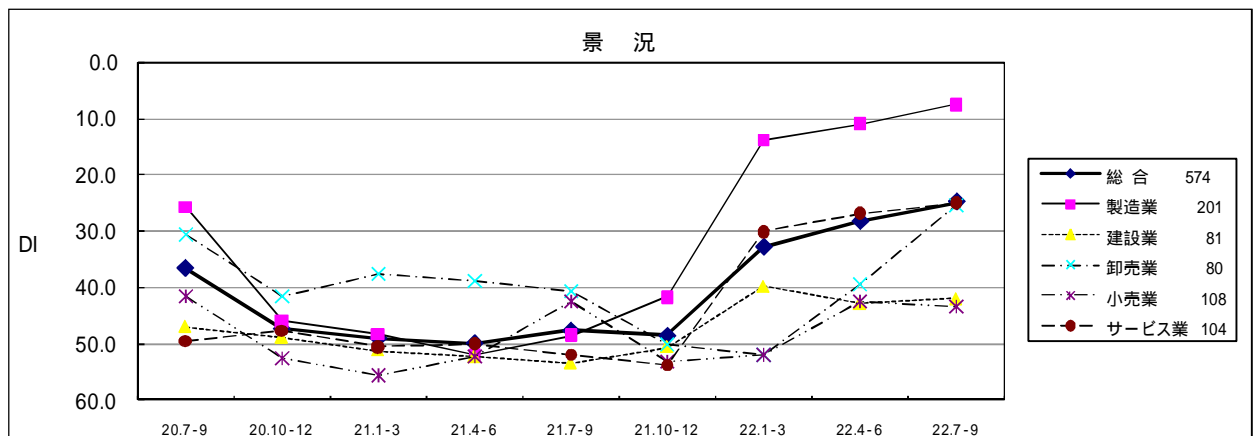
# 1. 景況

## (1) 全体

総合DI（好転 - 悪化）は 24.8と4～6月期に比べ3.5ポイントマイナス幅が縮小した。業種別では、製造業、建設業、卸売業、サービス業でマイナス幅が縮小した。しかし、小売業ではマイナス幅が拡大した。

平成22年10～12月期の先行き見通し総合DIは 23.2（前回調査時の先行き見通し総合DI 22.7）となり、マイナス幅が拡大する見通し。

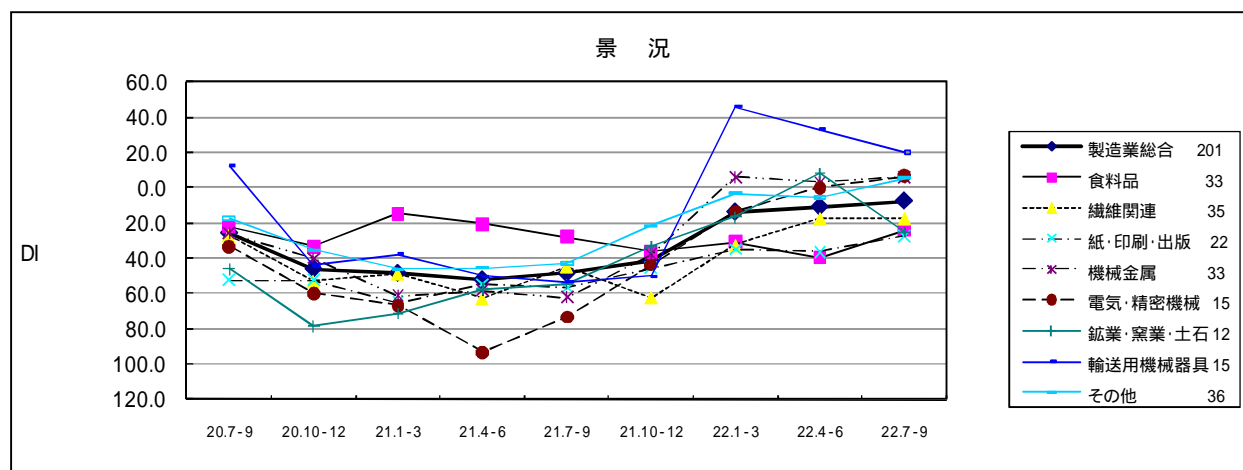
景況		20.7-9	20.10-12	21.1-3	21.4-6	21.7-9	21.10-12	22.1-3	22.4-6	22.7-9
総合	574	36.6	47.3	48.9	49.8	47.6	48.5	32.8	28.3	24.8
製造業	201	25.7	45.9	48.3	52.0	48.5	41.6	13.8	10.9	7.5
建設業	81	46.9	48.9	51.2	52.3	53.5	50.6	39.8	42.9	42.0
卸売業	80	30.6	41.6	37.5	38.8	40.5	50.0	51.9	39.5	25.3
小売業	108	41.4	52.6	55.7	52.2	42.5	53.2	51.9	42.5	43.5
サービス業	104	49.5	47.6	50.5	50.0	51.9	53.8	30.1	26.9	25.0



## (2) 製造業の内訳

機械金属ではプラス幅を拡大、電機・精密機械ではプラスマイナスゼロからプラスへ転換、その他ではマイナスからプラスへ転換し、食料品、紙・印刷・出版ではマイナス幅を縮小した。また、繊維関連はマイナスで横ばいであった。しかし、輸送用機械器具ではプラス幅が縮小、鉱業・窯業・土石ではプラスからマイナスへ転換した。

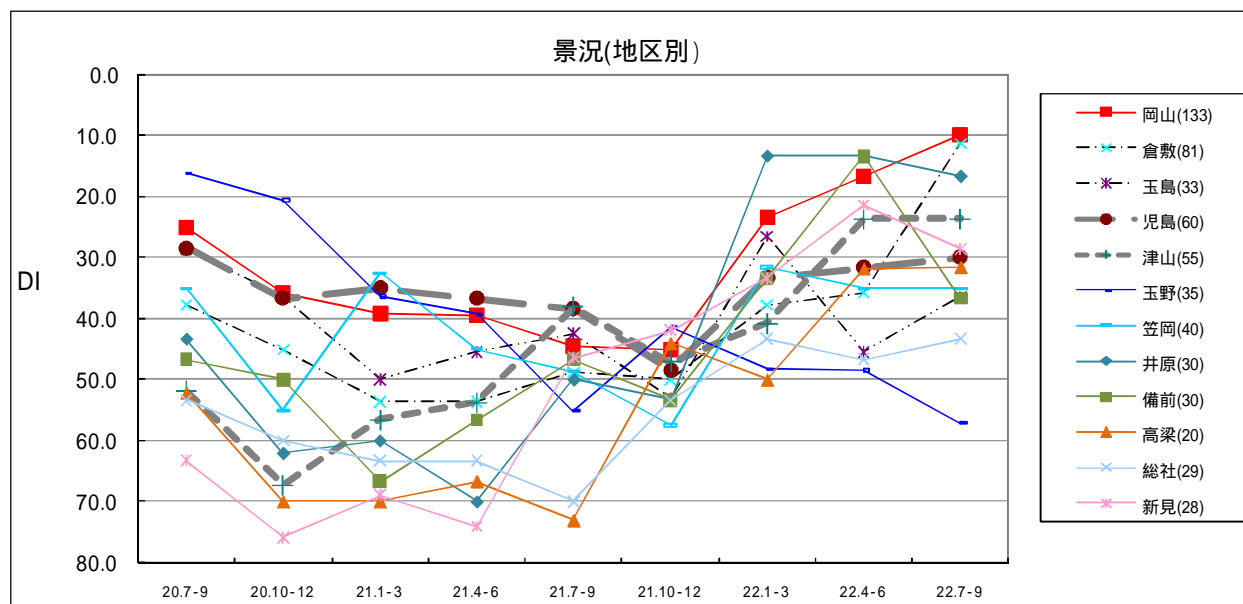
景況		20.7-9	20.10-12	21.1-3	21.4-6	21.7-9	21.10-12	22.1-3	22.4-6	22.7-9
<b>製造業総合</b>	<b>201</b>	<b>25.7</b>	<b>45.9</b>	48.3	52.0	48.5	41.6	13.8	10.9	<b>7.5</b>
食料品	33	22.2	33.3	14.7	20.6	27.8	36.4	30.6	39.4	<b>24.2</b>
繊維関連	35	27.0	52.8	48.6	62.9	44.4	62.2	32.4	17.1	<b>17.1</b>
紙・印刷・出版	22	52.2	52.2	65.2	54.5	56.5	45.5	34.8	36.4	<b>27.3</b>
機械金属	33	25.8	40.0	61.3	58.1	62.1	37.5	5.9	2.9	<b>6.1</b>
電機・精密機械	15	33.3	60.0	66.7	93.3	73.3	43.8	13.3	0.0	<b>6.7</b>
鉱業・窯業・土石	12	46.2	78.6	71.4	57.1	54.5	33.3	16.7	8.3	<b>25.0</b>
輸送用機械器具	15	12.5	43.8	37.5	50.0	53.3	50.0	46.2	33.3	<b>20.0</b>
その他	36	17.1	35.1	45.9	45.5	42.9	21.4	3.0	5.6	<b>5.7</b>



## <参考> 地区別

岡山、倉敷、玉島、児島、高梁、総社においてマイナス幅が縮小した。しかし、津山、笠岡はマイナスで横ばい、玉野、井原、備前、新見ではマイナス幅が拡大した。

景況(地区別)	20.7-9	20.10-12	21.1-3	21.4-6	21.7-9	21.10-12	22.1-3	22.4-6	22.7-9
岡山(133)	25.2	35.8	39.2	39.6	44.4	45.2	23.3	16.7	<b>9.8</b>
倉敷(81)	37.8	45.1	53.7	53.7	48.8	50.0	37.8	35.8	<b>11.3</b>
玉島(33)	28.6	36.4	50.0	45.5	42.4	52.9	26.5	45.5	<b>36.4</b>
児島(60)	28.3	36.7	35.0	36.7	38.3	48.3	33.3	31.7	<b>30.0</b>
津山(55)	51.9	67.3	56.6	53.7	38.2	47.2	40.7	23.6	<b>23.6</b>
玉野(35)	16.1	20.6	36.4	39.3	55.2	41.4	48.3	48.5	<b>57.1</b>
笠岡(40)	35.0	55.0	32.5	45.0	48.6	57.5	31.6	35.0	<b>35.0</b>
井原(30)	43.3	62.1	60.0	70.0	50.0	53.3	13.3	13.3	<b>16.7</b>
備前(30)	46.7	50.0	66.7	56.7	46.7	53.3	33.3	13.3	<b>36.7</b>
高梁(20)	52.2	70.0	70.0	66.7	73.1	44.0	50.0	31.8	<b>31.6</b>
総社(29)	53.3	60.0	63.3	63.3	70.0	53.3	43.3	46.7	<b>43.3</b>
新見(28)	63.3	75.9	69.0	74.1	46.4	41.9	33.3	21.4	<b>28.6</b>



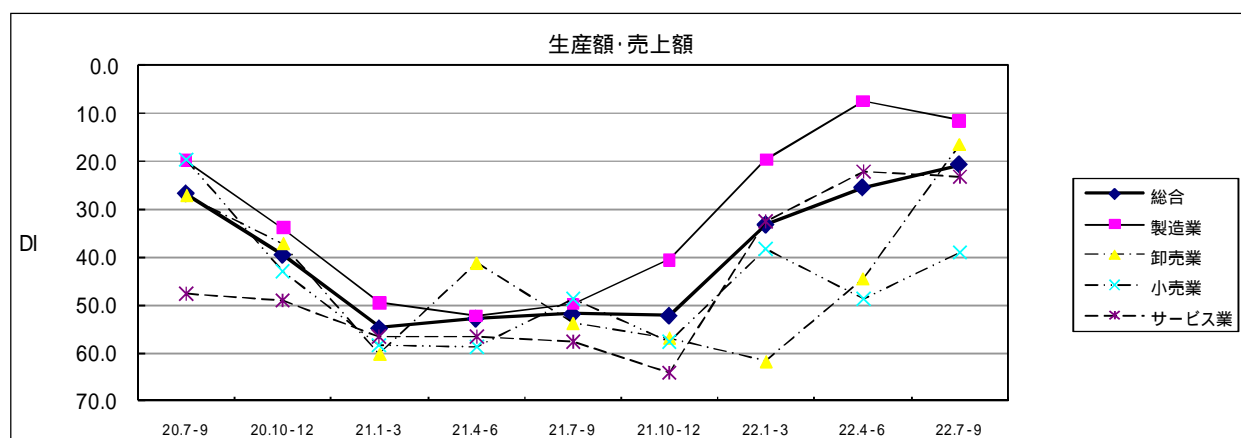
## 2. 生産額・売上額

### (1) 全体

総合DI（増加 - 減少）は 20.8と4～6月期に比べ4.8ポイントマイナス幅が縮小した。  
業種別では、卸売業、小売業でマイナス幅が縮小した。しかし、製造業、サービス業ではマイナス幅が拡大した。

平成22年10～12月期の先行き見通し総合DIは 19.3（前回 19.1）となり、マイナス幅が拡大する見通し。

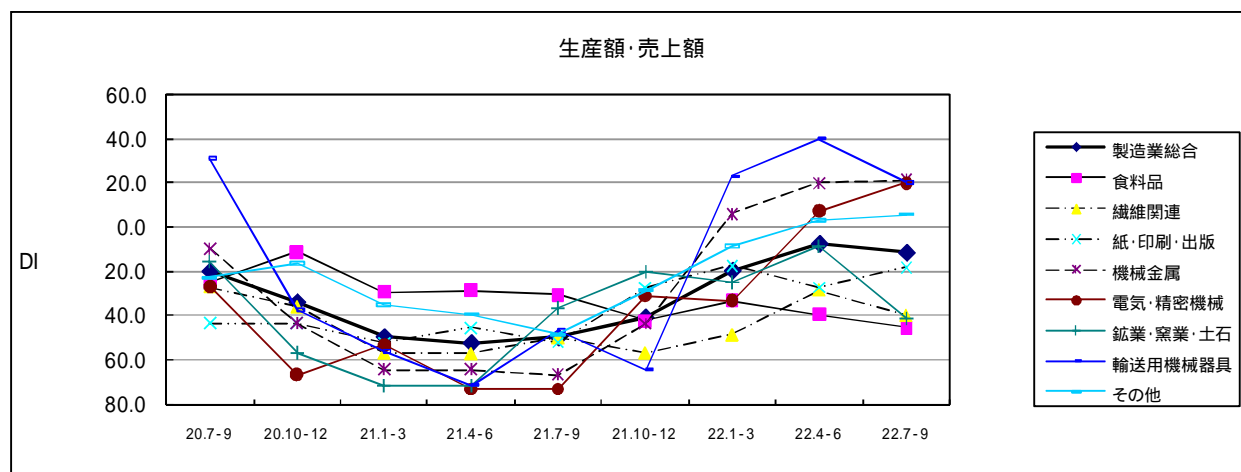
生産額・売上額	20.7-9	20.10-12	21.1-3	21.4-6	21.7-9	21.10-12	22.1-3	22.4-6	22.7-9
<b>総合</b>	<b>26.8</b>	<b>39.5</b>	54.8	52.8	51.8	52.1	33.3	25.6	<b>20.8</b>
製造業	19.9	33.8	49.5	52.3	49.8	40.6	19.6	7.5	<b>11.5</b>
卸売業	27.1	37.1	60.2	41.2	53.8	56.8	61.7	44.4	<b>16.5</b>
小売業	19.8	43.0	58.3	58.6	48.7	57.8	38.3	48.6	<b>38.9</b>
サービス業	47.6	49.1	56.6	56.6	57.5	64.2	32.7	22.2	<b>23.1</b>



## (2) 製造業の内訳

機械金属、電気・精密機械、その他ではプラス幅を拡大した。また、紙・印刷・出版ではマイナス幅が縮小した。しかし、輸送用機械器具ではプラス幅を縮小し、食料品、繊維関連、鉱業・窯業・土石ではマイナス幅が拡大した。

生産額・売上額	20.7-9	20.10-12	21.1-3	21.4-6	21.7-9	21.10-12	22.1-3	22.4-6	22.7-9
<b>製造業総合</b>	<b>19.9</b>	<b>33.8</b>	49.5	52.3	49.8	40.6	19.6	7.5	<b>11.5</b>
食料品	25.0	11.1	29.4	28.6	30.6	42.4	33.3	39.4	<b>45.5</b>
繊維関連	27.0	36.1	56.8	57.1	50.0	56.8	48.6	28.6	<b>40.0</b>
紙・印刷・出版	43.5	43.5	52.2	45.5	52.2	27.3	17.4	27.3	<b>18.2</b>
機械金属	9.7	43.3	64.3	64.5	66.7	43.8	5.9	20.0	<b>21.2</b>
電気・精密機械	26.7	66.7	53.3	73.3	73.3	31.3	33.3	7.1	<b>20.0</b>
鉱業・窯業・土石	15.4	57.1	71.4	71.4	36.4	20.0	25.0	8.3	<b>41.7</b>
輸送用機械器具	31.3	37.5	56.3	71.4	46.7	64.3	23.1	40.0	<b>20.0</b>
その他	22.9	16.2	35.1	39.4	48.6	28.6	8.8	2.9	<b>5.7</b>



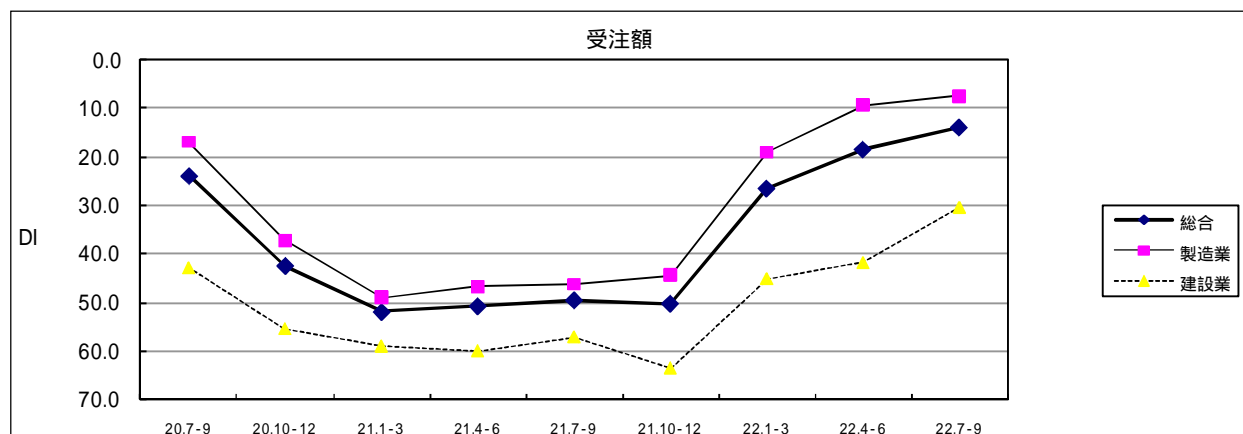
### 3. 受注額

#### (1) 全体

総合DI（増加 - 減少）は 14.0と4～6月期に比べ4.6ポイントマイナス幅が縮小した。  
業種別では、製造業、建設業共にマイナス幅が縮小した。

平成22年10～12月期の先行き見通し総合DIは 14.4（前回 12.9）となり、マイナス幅が拡大する見通し。

受注額	20.7-9	20.10-12	21.1-3	21.4-6	21.7-9	21.10-12	22.1-3	22.4-6	<b>22.7-9</b>
<b>総合</b>	<b>24.0</b>	<b>42.4</b>	51.9	50.7	49.5	50.2	26.6	18.6	<b>14.0</b>
製造業	17.0	37.2	49.0	46.7	46.3	44.4	19.1	9.5	<b>7.5</b>
建設業	42.9	55.4	59.0	60.0	57.1	63.5	45.1	41.8	<b>30.4</b>

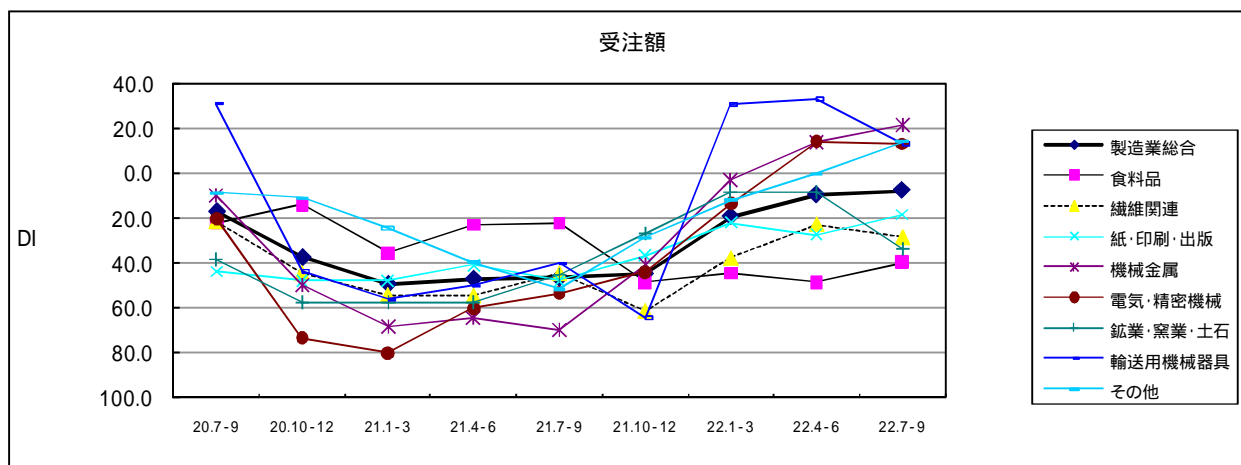




## (2) 製造業の内訳

機械金属ではプラス幅を拡大、その他でプラスマイナスゼロからプラスへ転換した。また、食料品、紙・印刷・出版ではマイナス幅が縮小した。しかし、電気・精密機械、輸送用機械器具ではプラス幅を縮小、繊維関連、鉱業・窯業・土石ではマイナス幅が拡大した。

受注額	20.7-9	20.10-12	21.1-3	21.4-6	21.7-9	21.10-12	22.1-3	22.4-6	22.7-9
<b>製造業総合</b>	<b>17.0</b>	<b>37.2</b>	49.0	46.7	46.3	44.4	19.1	9.5	<b>7.5</b>
食料品	22.2	13.9	35.3	22.9	22.2	48.5	44.4	48.5	<b>39.4</b>
繊維関連	21.6	44.4	54.1	54.3	44.4	61.1	37.8	22.9	<b>28.6</b>
紙・印刷・出版	43.5	47.8	47.8	40.9	47.8	36.4	21.7	27.3	<b>18.2</b>
機械金属	9.7	50.0	67.9	64.5	70.0	40.6	2.9	14.3	<b>21.9</b>
電気・精密機械	20.0	73.3	80.0	60.0	53.3	43.8	13.3	14.3	<b>13.3</b>
鉱業・窯業・土石	38.5	57.1	57.1	57.1	45.5	26.7	8.3	8.3	<b>33.3</b>
輸送用機械器具	31.3	43.8	56.3	50.0	40.0	64.3	30.8	33.3	<b>13.3</b>
その他	8.6	10.8	24.3	39.4	51.4	28.6	11.8	0.0	<b>14.3</b>



## 4. 原材料・商品仕入価格

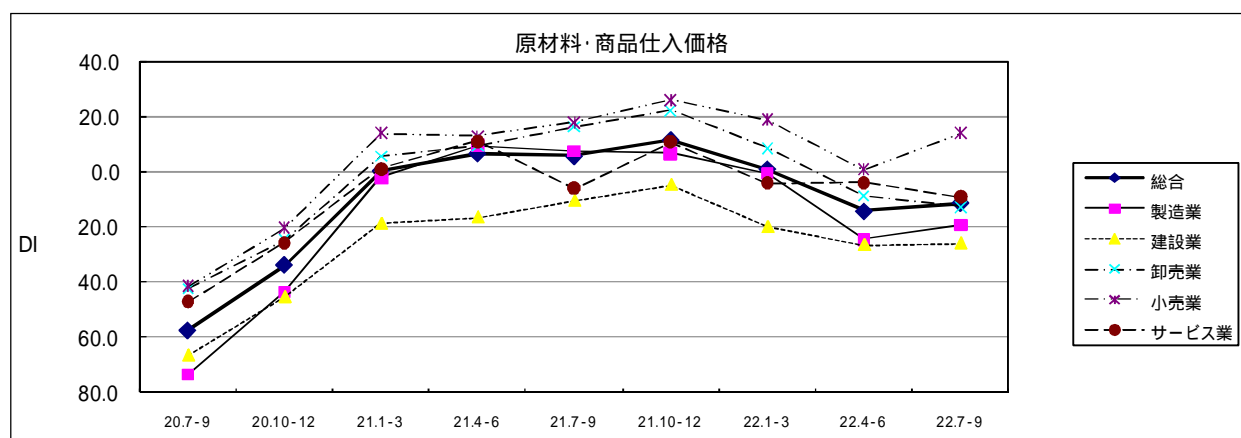
### (1) 全体

総合DI（下降 - 上昇）は 11.2と4～6月期に比べ3.0ポイント増加しマイナス幅が縮小した。

業種別では、小売業ではプラス幅を拡大、製造業、建設業でマイナス幅が縮小した。しかし、卸売業、サービス業ではマイナス幅が拡大した。

平成22年10～12月期の先行き見通し総合DIは 6.3（前回 10.7）となり、マイナス幅を縮小する見通し。

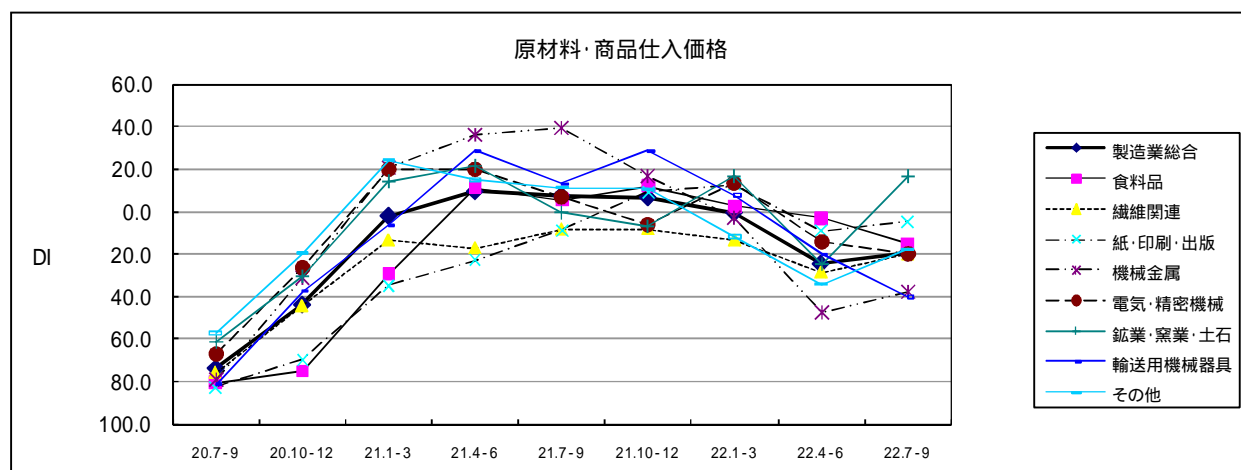
原材料・商品仕入価格	20.7-9	20.10-12	21.1-3	21.4-6	21.7-9	21.10-12	22.1-3	22.4-6	22.7-9
<b>総合</b>	<b>57.3</b>	<b>33.6</b>	0.3	6.7	5.7	11.6	1.1	14.2	<b>11.2</b>
製造業	73.5	43.6	2.0	9.6	7.5	6.7	0.5	24.5	<b>19.3</b>
建設業	66.7	45.5	18.8	16.5	10.5	4.7	20.0	26.5	<b>25.9</b>
卸売業	42.4	24.7	5.7	9.4	16.3	22.2	8.6	8.6	<b>12.7</b>
小売業	41.4	20.4	14.0	12.9	17.9	25.9	18.9	0.9	<b>14.0</b>
サービス業	47.0	25.7	1.0	11.1	6.1	10.9	4.1	4.0	<b>9.1</b>



## (2) 製造業の内訳

鉱業・窯業・土石ではマイナスからプラスへ転換し、繊維関連、紙・印刷・出版、機械金属、その他ではマイナス幅を縮小した。しかし、食料品、電気・精密機械、輸送用機械器具ではマイナス幅を拡大した。

原材料・商品仕入価格	20.7-9	20.10-12	21.1-3	21.4-6	21.7-9	21.10-12	22.1-3	22.4-6	22.7-9
<b>製造業総合</b>	<b>73.5</b>	<b>43.6</b>	2.0	9.6	7.5	6.7	0.5	24.5	<b>19.3</b>
食料品	80.6	75.0	29.4	11.4	5.6	12.1	2.8	3.0	<b>15.2</b>
繊維関連	75.7	44.4	13.5	17.1	8.3	8.1	13.5	28.6	<b>20.0</b>
紙・印刷・出版	82.6	69.6	34.8	22.7	8.7	9.1	13.0	9.1	<b>4.8</b>
機械金属	79.3	31.0	20.7	36.7	39.3	16.7	3.1	47.1	<b>37.5</b>
電気・精密機械	66.7	26.7	20.0	20.0	6.7	6.3	13.3	14.3	<b>20.0</b>
鉱業・窯業・土石	61.5	30.8	14.3	21.4	0.0	6.7	16.7	25.0	<b>16.7</b>
輸送用機械器具	81.3	37.5	6.3	28.6	13.3	28.6	7.7	20.0	<b>40.0</b>
その他	57.1	19.4	24.3	15.2	11.4	10.7	11.8	34.3	<b>17.6</b>



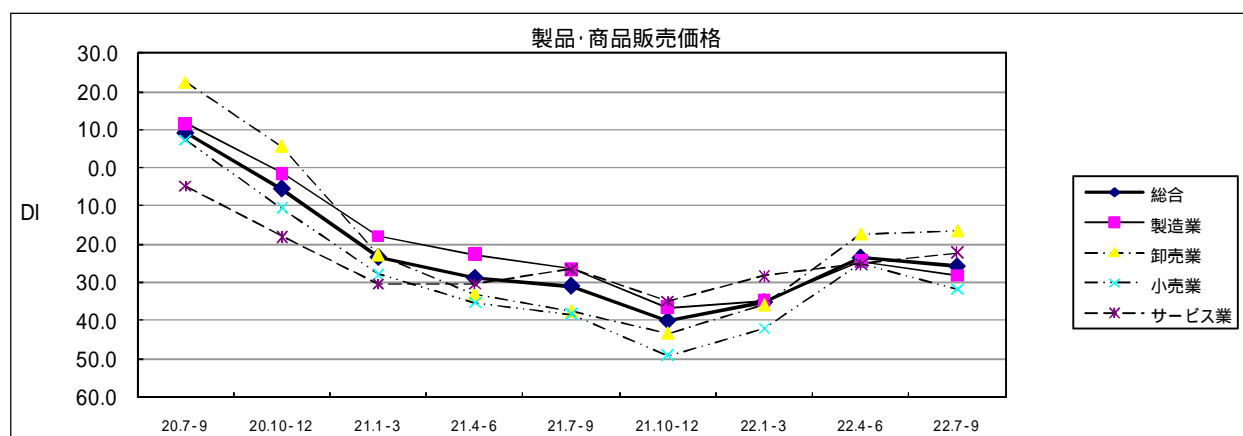
## 5. 製品・商品販売価格

### (1) 全体

総合DI（上昇・下降）は 25.8と4～6月期に比べ2.2ポイントマイナス幅が拡大した。業種別では、卸売業、サービス業でマイナス幅が縮小し、製造業、小売業ではマイナス幅が拡大した。

平成22年10～12月期の先行き見通し総合DIは 21.0（前回 21.8）となり、マイナス幅が縮小する見通し。

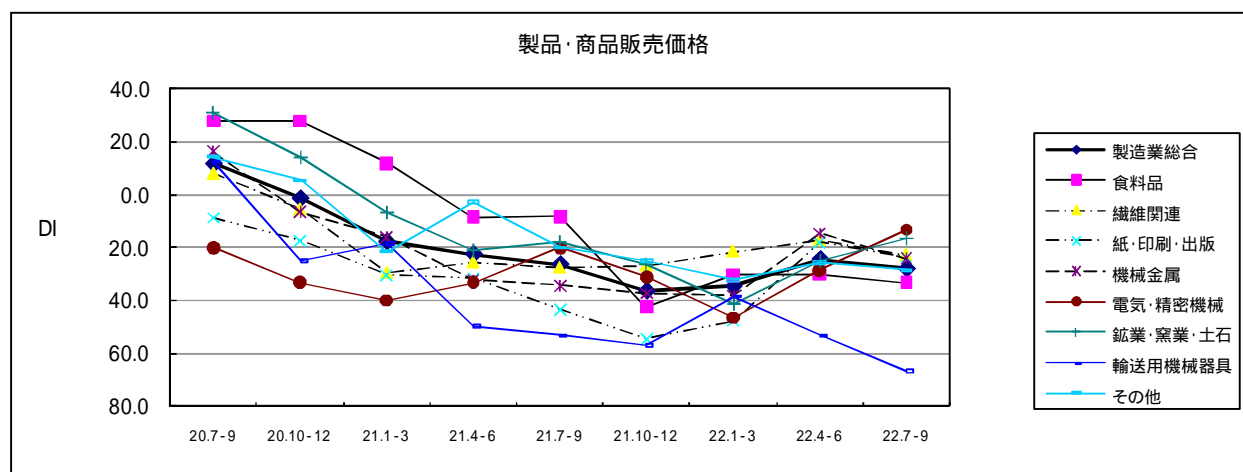
製品・商品販売価格	20.7-9	20.10-12	21.1-3	21.4-6	21.7-9	21.10-12	22.1-3	22.4-6	22.7-9
<b>総合</b>	<b>9.1</b>	<b>5.5</b>	23.4	28.9	31.0	40.1	35.2	23.6	<b>25.8</b>
製造業	11.7	1.4	17.9	22.6	26.5	36.5	34.8	24.5	<b>28.1</b>
卸売業	22.4	5.7	22.7	32.9	37.5	43.2	35.8	17.3	<b>16.5</b>
小売業	7.2	10.5	27.8	35.3	38.4	49.1	42.1	25.2	<b>31.8</b>
サービス業	4.9	18.0	30.4	30.4	26.5	35.0	28.3	25.2	<b>22.2</b>



## (2) 製造業の内訳

電気・精密機械、鉱業・窯業・土石ではマイナス幅が縮小した。しかし、食料品、繊維関連、紙・印刷・出版、印刷・出版、機械金属、輸送用機械器具、その他ではマイナス幅が拡大した。

製品・商品販売価格	20.7-9	20.10-12	21.1-3	21.4-6	21.7-9	21.10-12	22.1-3	22.4-6	22.7-9
<b>製造業総合</b>	11.7	1.4	17.9	22.6	26.5	36.5	34.8	24.5	<b>28.1</b>
食料品	27.8	27.8	11.8	8.6	8.3	42.4	30.6	30.3	<b>33.3</b>
繊維関連	8.1	5.6	29.7	25.7	27.8	27.0	21.6	17.1	<b>22.9</b>
紙・印刷・出版	8.7	17.4	30.4	31.8	43.5	54.5	47.8	18.2	<b>23.8</b>
機械金属	16.1	6.7	16.1	32.3	34.5	37.5	38.2	14.7	<b>24.2</b>
電気・精密機械	20.0	33.3	40.0	33.3	20.0	31.3	46.7	28.6	<b>13.3</b>
鉱業・窯業・土石	30.8	14.3	7.1	21.4	18.2	26.7	41.7	25.0	<b>16.7</b>
輸送用機械器具	12.5	25.0	18.8	50.0	53.3	57.1	38.5	53.3	<b>66.7</b>
その他	14.3	5.4	21.6	3.0	20.0	25.0	32.4	25.7	<b>28.6</b>



## 6. 製品在庫・商品在庫

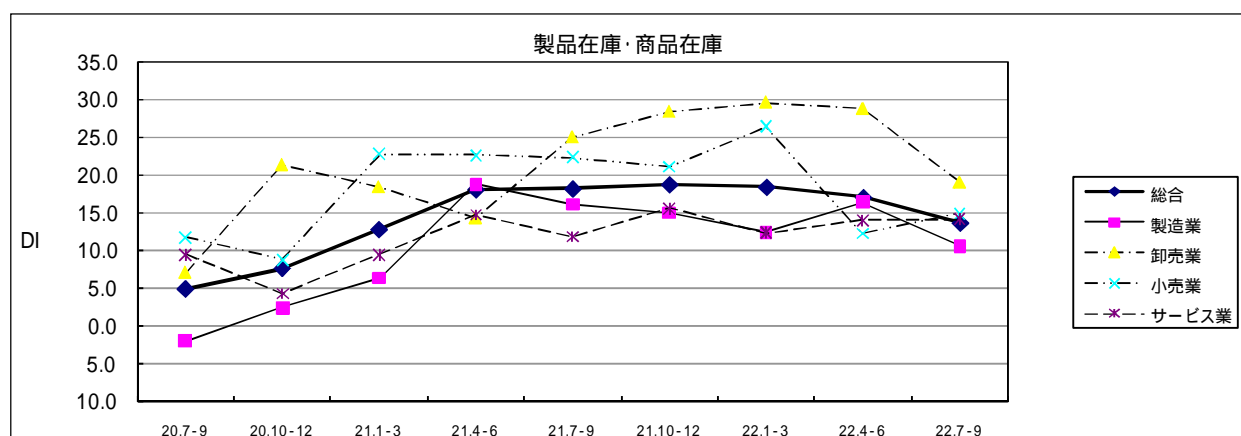
### (1) 全体

総合D I（減少 - 増加）は13.7と4～6月期に比べ3.4ポイントプラス幅が縮小した。

業種別では、小売業、サービス業ではプラス幅が拡大した。しかし、製造業、卸売業ではプラス幅が縮小した。

平成22年10～12月期の先行き見通し総合D Iは12.5（前回7.5）となり、プラス幅が拡大する見通し。

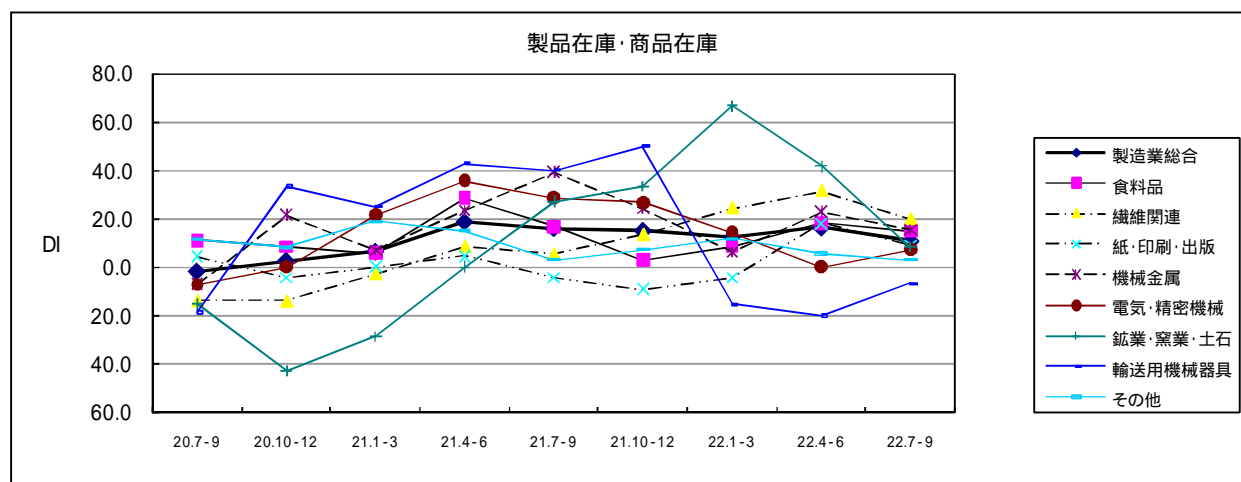
製品在庫・商品在庫	20.7-9	20.10-12	21.1-3	21.4-6	21.7-9	21.10-12	22.1-3	22.4-6	22.7-9
<b>総合</b>	<b>4.9</b>	<b>7.6</b>	12.8	18.1	18.2	18.8	18.4	17.1	<b>13.7</b>
製造業	2.0	2.5	6.4	18.8	16.2	15.0	12.4	16.4	<b>10.6</b>
卸売業	7.1	21.3	18.4	14.3	25.0	28.4	29.6	28.8	<b>19.0</b>
小売業	11.7	8.8	22.8	22.6	22.3	21.1	26.4	12.3	<b>15.0</b>
サービス業	9.5	4.3	9.5	14.7	11.8	15.6	12.4	14.0	<b>14.1</b>



## (2) 製造業の内訳

電気・精密機械ではプラスマイナスゼロからプラスへ転換し、輸送用機械器具ではマイナス幅を縮小した。しかし、食料品、繊維関連、紙・印刷・出版、機械金属、鉱業・窯業・土石、その他ではプラス幅が縮小した。

製品在庫・商品在庫	20.7-9	20.10-12	21.1-3	21.4-6	21.7-9	21.10-12	22.1-3	22.4-6	22.7-9
<b>製造業総合</b>	<b>2.0</b>	<b>2.5</b>	6.4	18.8	16.2	15.0	12.4	16.4	<b>10.6</b>
食料品	11.1	8.3	5.9	28.6	16.7	3.0	8.3	18.2	<b>15.2</b>
繊維関連	13.5	13.9	2.7	8.6	5.6	13.5	24.3	31.4	<b>20.0</b>
紙・印刷・出版	4.3	4.3	0.0	4.5	4.3	9.1	4.3	18.2	<b>9.1</b>
機械金属	6.9	21.4	6.9	23.3	39.3	24.1	6.3	22.9	<b>15.6</b>
電気・精密機械	7.1	0.0	21.4	35.7	28.6	26.7	14.3	0.0	<b>7.1</b>
鉱業・窯業・土石	15.4	42.9	28.6	0.0	27.3	33.3	66.7	41.7	<b>8.3</b>
輸送用機械器具	18.8	33.3	25.0	42.9	40.0	50.0	15.4	20.0	<b>6.7</b>
その他	11.4	8.1	18.9	15.2	2.9	7.1	11.8	5.6	<b>2.9</b>



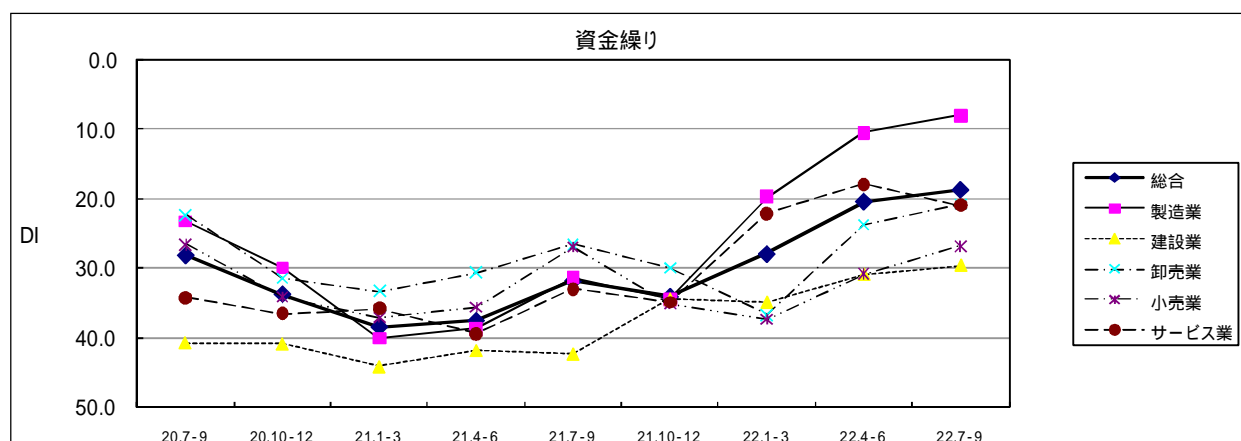
## 7. 資金繰り

### (1) 全体

総合DI（好転 - 悪化）は 18.7と4～6月期に比べ1.7ポイントマイナス幅が縮小した。  
業種別では、サービス業以外の業種でマイナス幅が縮小した。

平成22年10～12月期の先行き見通し総合DIは 19.8（前回 20.2）となり、マイナス幅が縮小する見通し。

資金繰り	20.7-9	20.10-12	21.1-3	21.4-6	21.7-9	21.10-12	22.1-3	22.4-6	22.7-9
総合	28.2	33.7	38.4	37.5	31.8	34.1	28.0	20.4	18.7
製造業	23.3	30.0	40.1	38.7	31.3	34.5	19.7	10.4	8.0
建設業	40.7	40.9	44.2	41.9	42.4	34.5	34.9	31.0	29.6
卸売業	22.4	31.5	33.3	30.6	26.6	30.0	36.7	23.8	20.8
小売業	26.6	34.2	37.2	35.7	27.0	35.2	37.4	30.8	26.9
サービス業	34.3	36.5	35.8	39.4	33.0	34.9	22.1	17.9	21.0

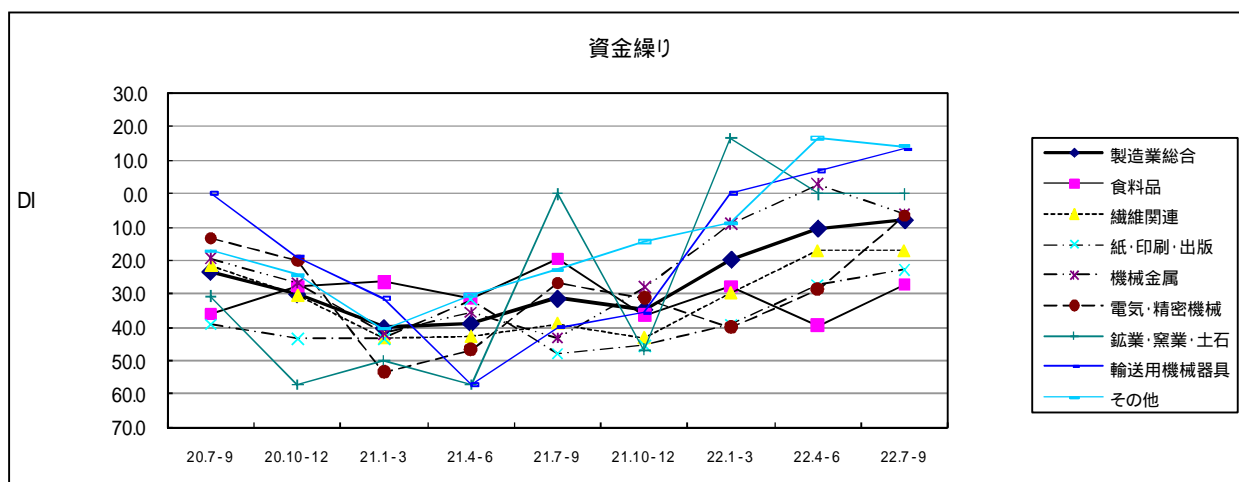




## (2) 製造業の内訳

輸送用機械器具ではプラス幅が拡大、食料品、紙・印刷・出版、電気・精密機械ではマイナス幅を縮小した。また、鉱業・窯業・土石ではプラスマイナスゼロで横ばい、繊維関連ではマイナスで横ばい。その他ではプラス幅を縮小、機械金属ではプラスからマイナスへ転換した。

資金繰り	20.7-9	20.10-12	21.1-3	21.4-6	21.7-9	21.10-12	22.1-3	22.4-6	22.7-9
<b>製造業総合</b>	<b>23.3</b>	<b>30.0</b>	40.1	38.7	31.3	34.5	19.7	10.4	<b>8.0</b>
食料品	36.1	27.8	26.5	31.4	19.4	36.4	27.8	39.4	<b>27.3</b>
繊維関連	21.6	30.6	43.2	42.9	38.9	43.2	29.7	17.1	<b>17.1</b>
紙・印刷・出版	39.1	43.5	43.5	31.8	47.8	45.5	39.1	27.3	<b>22.7</b>
機械金属	19.4	26.7	41.9	35.5	43.3	28.1	9.1	2.9	<b>6.1</b>
電気・精密機械	13.3	20.0	53.3	46.7	26.7	31.3	40.0	28.6	<b>6.7</b>
鉱業・窯業・土石	30.8	57.1	50.0	57.1	0.0	46.7	16.7	0.0	<b>0.0</b>
輸送用機械器具	0.0	18.8	31.3	57.1	40.0	35.7	0.0	6.7	<b>13.3</b>
その他	17.1	24.3	40.5	30.3	22.9	14.3	8.8	16.7	<b>14.3</b>



## 8. 採算(収益)

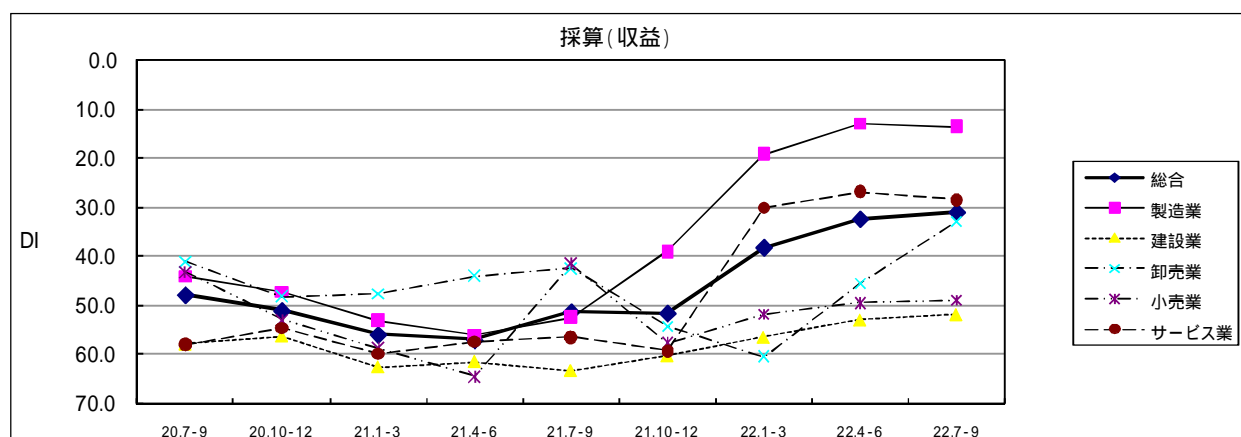
### (1) 全体

総合DI(好転-悪化)は 31.1と4~6月期に比べ1.4ポイントマイナス幅が縮小した。

業種別では、建設業、卸売業、小売業でマイナス幅が縮小し、製造業、サービス業ではマイナス幅が拡大した。

平成22年10~12月期の先行き見通し総合DIは 26.6(前回 29.2)となり、マイナス幅が縮小する見通し。

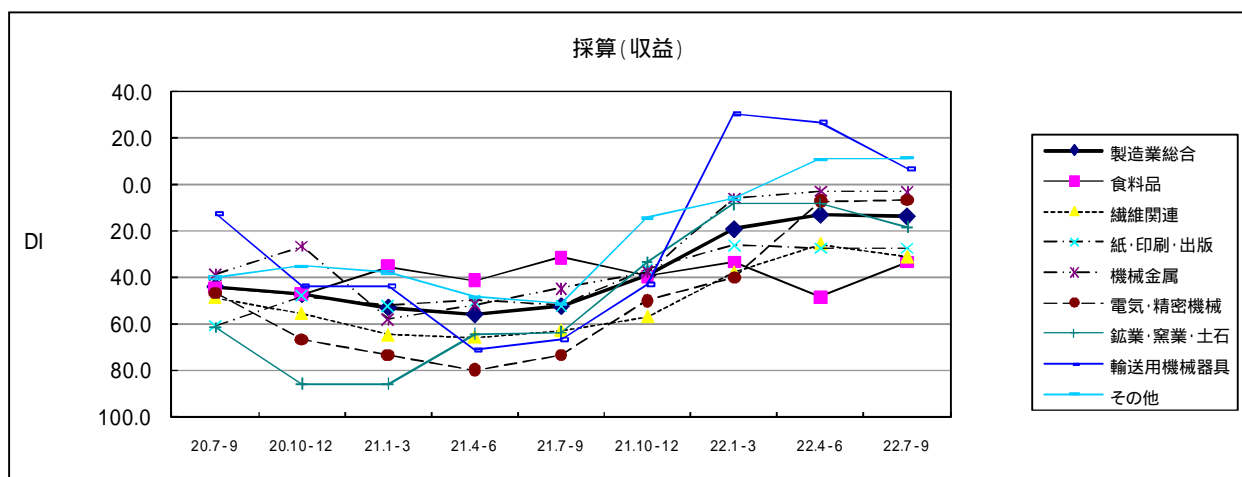
採算(収益)	20.7-9	20.10-12	21.1-3	21.4-6	21.7-9	21.10-12	22.1-3	22.4-6	22.7-9
総合	48.0	51.2	56.0	57.1	51.4	51.6	38.3	32.5	31.1
製造業	44.2	47.3	53.1	56.1	52.5	39.1	19.1	12.9	13.6
建設業	58.0	56.3	62.8	61.6	63.5	60.5	56.6	53.0	51.9
卸売業	41.2	48.3	47.7	44.0	42.5	54.3	60.5	45.6	32.9
小売業	43.2	53.1	58.8	64.7	41.6	57.8	51.9	49.5	49.1
サービス業	58.1	54.7	60.0	57.5	56.6	59.4	30.1	26.9	28.6



## (2) 製造業の内訳

その他ではプラス幅を拡大し、食料品、電気・精密機械ではマイナス幅が縮小した。また、紙・印刷・出版はマイナスで横ばいであった。しかし、輸送用機械器具ではプラス幅を縮小、繊維関連、機械金属、鉱業・窯業・土石でマイナス幅を拡大した。

採算(収益)	20.7-9	20.10-12	21.1-3	21.4-6	21.7-9	21.10-12	22.1-3	22.4-6	22.7-9
<b>製造業総合</b>	<b>44.2</b>	<b>47.3</b>	53.1	56.1	52.5	39.1	19.1	12.9	<b>13.6</b>
食料品	44.4	47.2	35.3	41.2	31.4	39.4	33.3	48.5	<b>33.3</b>
繊維関連	48.6	55.6	64.9	65.7	62.9	56.8	37.8	25.7	<b>31.4</b>
紙・印刷・出版	60.9	47.8	52.2	50.0	52.2	36.4	26.1	27.3	<b>27.3</b>
機械金属	38.7	26.7	58.1	51.6	44.8	37.5	5.9	2.9	<b>3.0</b>
電気・精密機械	46.7	66.7	73.3	80.0	73.3	50.0	40.0	7.1	<b>6.7</b>
鉱業・窯業・土石	61.5	85.7	85.7	64.3	63.6	33.3	8.3	8.3	<b>18.2</b>
輸送用機械器具	12.5	43.8	43.8	71.4	66.7	42.9	30.8	26.7	<b>6.7</b>
その他	40.0	35.1	37.8	48.5	51.4	14.3	5.9	11.1	<b>11.4</b>



## 9. 従業員数（常用）

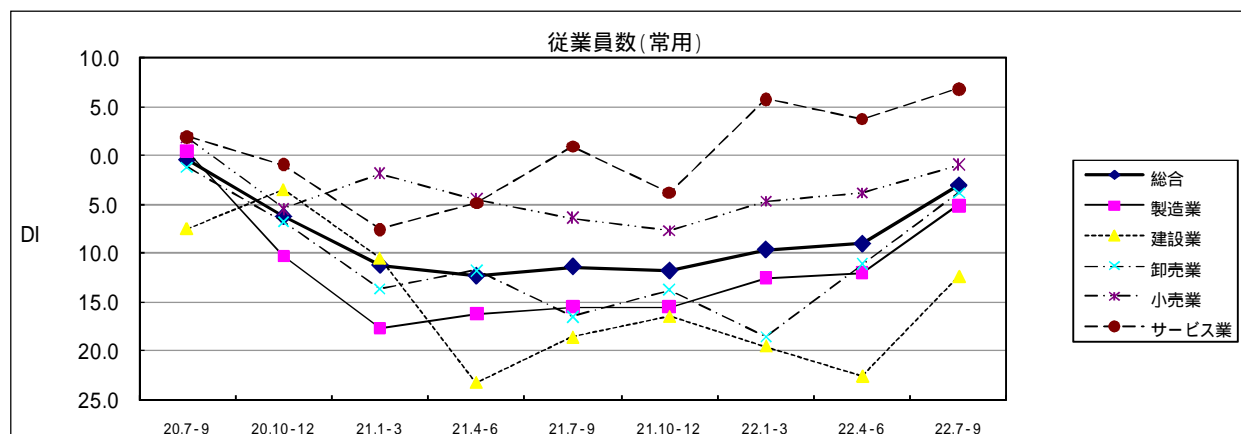
### (1) 全体

総合DI（不足 - 過剰）は 3.0と4～6月期に比べ6.0ポイントマイナス幅が縮小した。

業種別では、サービス業でプラス幅を拡大、製造業、建設業、卸売業、小売業でマイナス幅を縮小した。

平成22年10～12月期の先行き見通し総合DIは 2.3（前回 8.0）となり、マイナス幅が縮小する見通し。

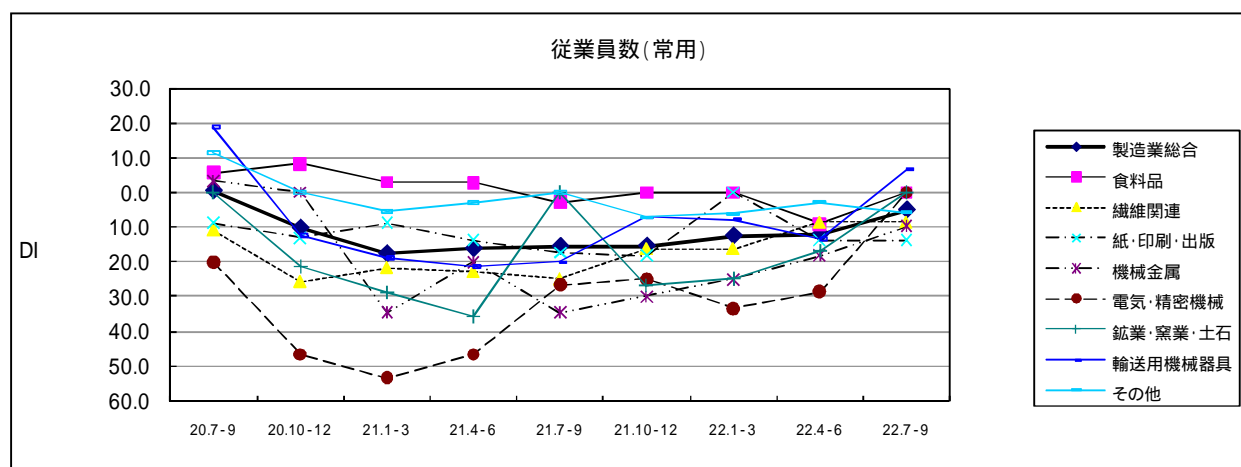
従業員数(常用)	20.7-9	20.10-12	21.1-3	21.4-6	21.7-9	21.10-12	22.1-3	22.4-6	22.7-9
総合	0.3	6.2	11.2	12.3	11.4	11.8	9.6	9.0	3.0
製造業	0.5	10.3	17.6	16.2	15.5	15.5	12.5	12.0	5.1
建設業	7.4	3.4	10.5	23.3	18.6	16.5	19.5	22.6	12.3
卸売業	1.2	6.7	13.6	11.8	16.5	13.8	18.5	11.1	3.8
小売業	1.8	5.4	1.8	4.4	6.4	7.6	4.7	3.8	0.9
サービス業	1.9	0.9	7.5	4.9	0.9	3.8	5.8	3.7	6.9



## (2) 製造業の内訳

機械金属ではマイナス幅が縮小、輸送用機械器具でマイナスからプラスへ転換し、食料品、電気・精密機械、鋳業・窯業・土石でマイナスからプラスマイナスゼロへ、繊維関連、紙・印刷・出版ではマイナスで横ばい、しかし、その他では、マイナス幅を拡大した。

従業員数(常用)	20.7-9	20.10-12	21.1-3	21.4-6	21.7-9	21.10-12	22.1-3	22.4-6	22.7-9
<b>製造業総合</b>	<b>0.5</b>	<b>10.3</b>	17.6	16.2	15.5	15.5	12.5	12.0	<b>5.1</b>
食料品	5.6	8.3	3.0	2.9	2.8	0.0	0.0	9.1	<b>0.0</b>
繊維関連	10.8	25.7	21.6	22.9	25.0	16.2	16.2	8.6	<b>8.6</b>
紙・印刷・出版	8.7	13.0	8.7	13.6	17.4	18.2	0.0	13.6	<b>13.6</b>
機械金属	3.3	0.0	34.5	20.0	34.5	30.0	25.0	18.2	<b>9.7</b>
電気・精密機械	20.0	46.7	53.3	46.7	26.7	25.0	33.3	28.6	<b>0.0</b>
鋳業・窯業・土石	0.0	21.4	28.6	35.7	0.0	26.7	25.0	16.7	<b>0.0</b>
輸送用機械器具	18.8	12.5	18.8	21.4	20.0	7.1	7.7	13.3	<b>6.7</b>
その他	11.4	0.0	5.4	3.0	0.0	7.1	6.1	2.8	<b>5.7</b>



## 10 . 従業員数 (臨時)

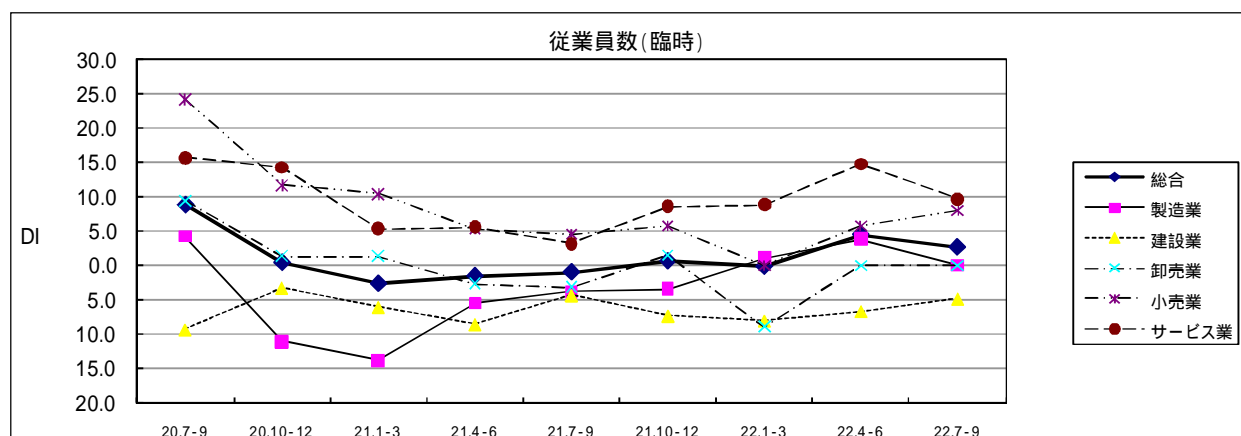
### (1) 全体

総合DI (不足 - 過剰) は2.7と4～6月期に比べ1.8ポイント減少し、プラス幅が縮小した。

業種別では、小売業でプラス幅が拡大、建設業でマイナス幅が縮小した。また、卸売業ではプラスマイナスゼロで横ばい、しかし、サービス業ではプラス幅を縮小、製造業ではプラスからプラスマイナスゼロへ転換した。

平成22年10～12月期の先行き見通し総合DIは1.0(前回2.0)となり、プラス幅が縮小する見通し。

従業員数(臨時)	20.7-9	20.10-12	21.1-3	21.4-6	21.7-9	21.10-12	22.1-3	22.4-6	22.7-9
総合	8.9	0.4	2.7	1.6	1.0	0.6	0.2	4.5	2.7
製造業	4.3	11.1	13.8	5.5	3.8	3.4	1.1	3.9	0.0
建設業	9.4	3.2	6.1	8.6	4.3	7.4	8.1	6.7	4.8
卸売業	9.5	1.4	1.4	2.7	3.2	1.5	9.0	0.0	0.0
小売業	24.2	11.7	10.4	5.3	4.5	5.7	0.0	5.7	8.0
サービス業	15.7	14.3	5.4	5.6	3.2	8.6	8.9	14.7	9.7



## (2) 製造業の内訳

輸送用機械器具ではプラス幅を拡大、電気・精密機械ではマイナスからプラスへ転換した。しかし、食料品、繊維関連ではプラス幅が縮小、鉱業・窯業・土石ではプラスからプラスマイナスゼロへ転換、その他はプラスからマイナスへ転換、紙・印刷・出版ではプラスマイナスゼロからマイナスへ転換、機械金属ではマイナス幅を拡大した。

従業員数(臨時)	20.7-9	20.10-12	21.1-3	21.4-6	21.7-9	21.10-12	22.1-3	22.4-6	22.7-9
<b>製造業総合</b>	<b>4.3</b>	<b>11.1</b>	<b>13.8</b>	<b>5.5</b>	<b>3.8</b>	<b>3.4</b>	<b>1.1</b>	<b>3.9</b>	<b>0.0</b>
食料品	2.9	14.3	3.0	2.9	0.0	0.0	14.3	9.4	<b>6.3</b>
繊維関連	6.1	9.4	6.1	3.0	2.9	0.0	11.8	16.1	<b>9.4</b>
紙・印刷・出版	15.0	21.1	15.8	16.7	15.8	5.3	0.0	0.0	<b>22.2</b>
機械金属	3.8	8.0	29.6	18.5	21.4	18.5	21.4	9.7	<b>11.1</b>
電気・精密機械	7.1	46.7	57.1	15.4	8.3	6.7	28.6	8.3	<b>14.3</b>
鉱業・窯業・土石	0.0	21.4	21.4	0.0	0.0	7.7	0.0	9.1	<b>0.0</b>
輸送用機械器具	18.8	25.0	26.7	14.3	6.7	0.0	7.7	6.7	<b>13.3</b>
その他	15.6	9.1	9.1	0.0	9.7	0.0	7.1	3.3	<b>6.7</b>

